

平成29年10月30日

各 位

株式会社 ユビテック
(JASDAQコード6662)

「Japan IT Week 秋 2017」展への出展に関するお知らせ

株式会社ユビテック（本社：東京都港区、社長：荒木 克彦）は、下記の通り、11月8日から10日まで幕張メッセで開催される国内最大級のIT専門展「Japan IT Week 秋 2017」内の展示会「第3回 IoT/M2M展」に、ホシデン株式会社（本社：大阪府八尾市、社長：古橋 健士）と共同で出展しますので、お知らせします。

ホシデンが開発した利用者の健康状態などを検知するブレスレット型の見守り端末「MEDiTAG」*と、ユビテックが提供するテレマティクスなどのIoT製品・サービスを組み合わせた最新のIoT(Internet of Things、モノのインターネット)ソリューションをご紹介します。工場の従業員や自動車のドライバーなどの安全安心の確保に役立つIoTソリューションなどについてパネルで展示するほか、最先端の機器を使ったデモ展示も行います。

記

1. 出展内容

1) テレマティクス + MEDiTAG 【デモ・パネル展示】

自動車のドライバーがどこでどのような運転をしているのかという運転状況のリアルタイムでの可視化に加え、ドライバーのバイタル情報（脈拍数、ストレスレベルなど）を可視化することができます。運転状況と健康状態とを組み合わせることで、より質の高い運転管理ソリューションを提供いたします。

2) 工場IoTキット + MEDiTAG 【デモ・パネル展示】

工場の設備稼働状況の監視、可視化だけではなく、従業員の位置情報や動線、健康状態も可視化することができます。従業員が転倒したことを知らせる「転倒検知」も装備しています。また、どの従業員がどの設備で作業しているのかということを適切に把握することが可能になります。

3) 取得データ × BI、AI 【パネル展示】

BI (Business Intelligence) ツールやAI (Artificial Intelligence) ツールを使ったデータ分析・解析を行い、AIによる生産改善の実現など、取得データを活用した新たな付加価値を創出します。

4) ユビテックIoTプラットフォーム × お客様サービス 【パネル展示】

自動車走行データ、バイタルデータ、設備稼働データ、動線データといったデータを、データ連携を簡単にする仕様「API」(Application Programming Interface) を使ってお客様のサービスと連携し、サービスに新たな価値を付加します。

2. 「第3回 IoT/M2M展」概要

会 期：2017年11月8日(水)～10日(金)10:00～18:00（最終日のみ17時終了）

会 場：幕張メッセ（千葉県千葉市美浜区中瀬2-1）

小間番号：22-4

U R L：<http://www.m2m-expo.jp/aki/>

*MEDiTAGはホシデン株式会社の登録商標です。

以上

【本件のお問い合わせ先】

株式会社ユビテック 管理部

電話：03-5447-6731 FAX：03-5447-6757